

# 首都圏段戸会

平成11年9月  
第10号

## 魅力のある 段戸会にしたい

賛同をいただき、会長職を務める  
ことになりました。

昭和四十七年八月、首都圏在住の旧制中学卒の先輩方によつて発足したこの会も、今年で二十七回



会長

### 服部 登 (高2回)

前会長の稻葉さんから、高齢かつ体調不良のため、交代して欲しい旨の意志表明が出ておりましたので、役員人事について世話人会で討議の結果、私が世話人の最年長と言うことで次期会長に推せんされ、昨年の総会にて皆さんのご

目を迎えるまでになりました。会を支える世話人の数も、四十名近くあります。数回にわたる準備、打合せの会合を経て、総会開催の運びとなります。

総会のご案内は、首都圏在住の同窓生約一七〇〇名に発送していますが、当日の参加者は、残念ながら一割に満たないのが、最近の現状であります。

岡崎からは、校長先生同窓会長、恩師の先生を毎年お招きしております。せつかくの機会ですからもつと沢山の方々に参加していただくなめには如何にしたらよいか、皆さんのお知恵をお借りしたいと思つております。

幸いに、首都圏には一七〇〇人の同窓生がいます。どのような思いで参加するか、昔話に花を咲かせるも良し、人脈を作るも良し、愚痴話をするも良し、ネットワーク作り良し、首都圏段戸会の運営について「ああして欲しい、こうして欲しい」と、忌憚のないご意見を承りたいと思います。

来る総会には、多数の方々のご



第26回 首都圏段戸会

赞同をいたしました。

二十一世紀を目前にして、誰もが経験したことのない少子高齢化の社会が到来します。いや、もう現実は身近におきています。人ととの社会がどうあるべきかを、問われています。

皆さん全員が地域社会と密接な関係を持ちながら、毎日の生活を過ごしておられます。経済生活をしながらボランティア活動、生涯学習活動等、やらなければならぬことがあります。変化の激しい流れの中で、生きる目的を見い出せない人々が増えています。

わが国は政治、経済、教育、社会のあらゆる分野において、かつてない危機を迎えています。その原因の多くは、戦後の教育にあることは、論をまたないでしょう。先行き不透明な時代にこそ、人間として生きる心の支えが、強く求められています。

幸いに、首都圏には一七〇〇人の同窓生がいます。どのような思いで参加するか、昔話に花を咲かせるも良し、人脈を作るも良し、愚痴話をするも良し、ネットワーク作り良し、首都圏段戸会の運営について「ああして欲しい、こうして欲しい」と、忌憚のないご意見を承りたいと思います。

来る総会には、多数の方々のご

## 第一回首都圏段戸会開催について(△案内)

平成十一年度の首都圏段戸会を左記の通り開催いたします。

今年も例年のように校長先生ならびに同窓会長をお迎えするほか、四名の恩師をお招きいたしますので、多数の方々のご出席をお待ち申し上げております。

なお、準備の都合上、ご出欠を九月三十日までに、同封のハガキにてご回示下さるようお願い申し上げます。

### 記

日時 平成十一年十月十六日(土)十五時三十分～十八時  
場所 メルバルクTOKYO(郵便貯金会館)

電話 ○三(三四三三)七二一〇  
地下鉄 都営三田線芝公園下車 徒歩五分

都営浅草線大門下車 徒歩八分  
J R 浜松町下車 徒歩十分

会費 男子 八、〇〇〇円  
女子 六、〇〇〇円

### 招聘恩師(在職期間順)

- 木原 力先生(数学) 昭和二十六年四月～三十九年三月
- 戸苅茂夫先生(生物) 昭和三十五年四月～五十五年三月
- 渥美博康先生(国語) 昭和四十五年四月～五十一年二月
- 祖父江義信先生(数学) 昭和四十七年一月～平成六年三月

### 問合せ先

岡崎市東京事務所内 首都圏段戸会事務局

電話 ○三(五二一)五五三三

### 運営基金協力のお願い

例年、本会の運営基金としてご寄付をお願いしておりますが平成十年度は二ページの会計報告通り、多額の基金が集まりました。これもひとえに会員の皆様のご協力の賜物であり、厚くお礼申し上げます。

会の円滑な運営を図るため、本年度も「一口壱千円以上」のご寄付を仰ぎたく、なにとぞご協力の程お願い申し上げます。なお、払い込みについては、同封の振替用紙か当日受付にご持参頂ければ幸いです。

平成十年度(第二十六回)

毎年楽しみにしている首都圏段戸会が、今年も十一月八日に、東京芝のメルパルクTOKYOで開催されました。

了。開場時間のかなり前から、ロビーのあちこちに輪ができました。招請恩師の米津、小清水、真野の三先生にはもちろんのこと、特別参加の大見先生が加わったため、更に輪が広がりました。

今回から、パソコンで名簿の作成・封筒の宛名書を行い、千七百名以上の会員に案内状をお送りしましたところ、約百名もの参加を得ま



皆さんがあつたところで、吉川氏（高15回）中村氏（高17回）の司会で、会はスタートしました。

輩から綿々と継がれて来た文武靈面を、一所懸命に行つて いる結果である、との挨拶がありました。

今年も最長老の榊先輩（中40回）の発声で乾杯を行い、懇親会に入

りました。恩師を囲んで記念撮影を行うグループ、心尽くしの料理

一名減らし、副事務局長を一名新設する会則の改訂、また会長に服部氏（高2回）、副会長に木村氏（高3回）、事務局長に三島氏（高1回）、副事務局長に柴田氏（高13回）の選任が提案され、それぞれ満場一致で承認されました。

一致で承認されました  
統いて新会長より、旧交を暖め  
る場として本会を末永く開催して  
行きたいとの挨拶があり、また杉  
浦同窓会会长の来賓挨拶に続いて  
芳賀校長先生から、母校は公立で  
は全国一の実績を挙げているが、  
特別の秘訣がある訳ではなく、先

予定の二時間半は瞬く間に過ぎ  
最後に全員で校歌を力一杯に歌い  
来年十月十六日（土）に再会する  
ことを誓つて、会はお開きとなり  
ました。

首都圈段戸会出席者

一 平成十年度 一

(高2回)	太田 久	服部 登	勝田 彩瑚	金井 豊子
(高3回)	宇津野隼千	大瀧仁志	小山 孝子	近藤和佳子
	荻野 康雄	小澤一郎	高木 治子	中島きぬ子
	木村 博	斎藤史朗	林 宏子	
(高4回)	鈴木 俊幸	中堀 正章		
	丹羽 鼎	峰須賀芳昭		
	伊藤 芳枝	鎌木道子		
	鴨下 敦子	高井 美智子		
(高5回)	柳澤 玖枝	清水 善夫		
	成瀬 榮二	小林 和子		
	柴崎 美津子			
(高6回)	小六 要子	長瀬けい子		
(高9回)				
(高10回)				
(高11回)				
(高12回)				
(高13回)				
(高14回)				

平成10年度会計報告

〈単位：円〉		平成11年3月	
科 目	収入の部	支出の部	
前期繰越金	1,020,195		
運営基金	424,050		
会費等	941,071		
総会経費等		1,064,232	
印刷費		198,300	
通信費		144,000	
次期繰越金		978,784	
合 計	2,385,316	2,385,316	

今のはんかう

今のはんかう

本年度は、左記の皆様のお世

ご覧の通り、若い人達の参画  
望まれますので、会の運営に

協力いただける方は、岡崎市役所にてお問い合わせ下さい。  
 東京事務所内首都圏段戸会事務部にてお問い合わせ下さい。  
 お問い合わせ下さい。